

# 事前評価書

<p>1 事業名</p> <p>急傾斜地崩壊対策事業</p>	<p>地区名・路線名等</p> <p>とよのさわくいき 豊ノ沢区域</p>
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 位置 岡崎市片寄町地内</p> <p>(2) 規模・内容 擁壁工 一式、法枠工 一式</p> <p>(3) 事業期間 平成21年度～平成26年度</p> <p>(4) 事業費 310百万円</p>	
<p>3 必要性</p> <p>豊ノ沢区域は豪雨等により崩壊するおそれがある急傾斜地であり、被害想定区域内には人家21戸および主要地方道岡崎清線が存在する。よって急傾斜地崩壊防止施設を整備し、斜面の崩壊によって生じる被害を軽減させるものである。</p>	
<p>4 事業効果</p> <p>(1) 評価期間 事業着手から事業完了後50年</p> <p>(2) 基準年度 平成20年度</p> <p>(3) 基準年における総費用（C） 279百万円</p> <p>(4) 基準年における総便益（B） 592百万円</p> <p>(5) 便益の内訳 一般資産被害や人的被害などの軽減額</p> <p>(6) 費用対効果（B/C） 2.12</p> <p>(7) その他 災害安全度の向上による、住民の精神的な安心感</p>	
<p>5 事業をめぐる社会情勢</p> <p>近年、全国的に豪雨や地震によるがけ崩れ災害が多発しており、急傾斜地崩壊対策事業に対する期待が高まっている。</p>	
<p>6 その他特記事項</p> <p>特になし</p>	